

オンライン講演：大学教育における学外学習を考える

人は、どうすれば社会を「自分ごと」として考え始めるのか

ーリビングラボから考える、問いが生まれる教育空間ー

近年、大学教育は教室という空間を越え、学外における地域活動、地方都市におけるインターンシップなどへと広がっています。一方で、学外活動は一過性の経験になることも指摘されています。本講演では、リビングラボという手法に着目し、そこで生まれる学びや人間関係、その可能性と課題を整理しながら、課外活動がもつ教育的な意義について考えます。

日時

2026年10月26日（月）13:00-14:30

プログラム

13:00-13:10

趣旨説明 二子石 優（東北大学）

13:10-14:10

講演 木村 篤信（東京都市大学）

14:10-14:30

ディスカッション

お申込み

お申し込みは[こちら](#)もしくはQRコードから

申込締切：2026年10月24日（土）

*オンラインリンクは前日（25日）にご登録メールアドレスに送付いたします。

お問い合わせ

yu.futagoishi.c6@tohoku.ac.jp 二子石優（東北大学）

主催

東洋大学グローバルイノベーション学研究センター

科学研究費助成事業「大学のグローバル化とDX化の教育空間へのインパクト」



木村 篤信

東京都市大学 准教授

一般社団法人 日本リビングラボネットワーク 代表理事
地方創生Coデザイン研究所地域創生アドバイザー他

